

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 43

ヘブル人への手紙において（3）

メルキゼデクの位による大祭司

聖書：創 14:18-20. 詩 110:4. ヘブル 5:6, 10. 6:20. 7:1-3, 25. 8:1-2

- I. ヘブル人への手紙は天のキリストを中心としており、天のキリストに関する主要な点は、彼がアロンの位による大祭司ではなく、メルキゼデクの位による大祭司であるということです——1:3. 4:14. 5:6, 10. 6:20. 7:1-3. 8:1. 9:24. 12:2. 詩110:4:
- A. ヘブル人への手紙は第一にキリストの祭司職と関係があり、第1章から第6章におけるキリストについてのすべての面は、彼が王的で神聖な大祭司となるために必要とされる資格です。王的で神聖な大祭司はわたしたちが必要とするものは何であれ供給することができ、わたしたちを極みまで救うことができます—— 8:1-2. 7:11, 25。
- B. ヘブル人への手紙において啓示されている天のキリストは現在のキリストです。すなわち、今のキリスト、今日のキリスト、天の御座におられるキリストであり、わたしたちの日ごとの救いであり、わたしたちの瞬間ごとの供給です—— 8:2. 4:14-15. 7:26。
- II. 聖書における祭司の基本的な意義は、メルキゼデクの現れにおいて見られるように、祭司は人に神を供給するということです——創14:18-20. 出28:1:
- A. 聖書における祭司についての最初の言及は、祭司の原則を確立します——創14:18-20:
1. 聖なる御言において「祭司」という言葉が最初に用いられているのは、メルキゼデクに対してです—— 18-20 節。
 2. 聖書における祭司についての基礎的な物語は、祭司が神から来て、神の民に神からのものを供給するということです：
 - a. メルキゼデクは神から来て、アブラハムに神を供給しました—— 18 節。
 - b. メルキゼデクはパンとぶどう酒を持ってアブラハムに現れました。このことが表徴しているのは、手順を経た神がわたしたちに供給されて、わたしたちを養い、新鮮にし、支え、慰め、力づけるということです—— 18 節. 詩 104:15。
- B. メルキゼデクの位による大祭司としてのキリストについての主要な点は、彼がパンとぶどう酒によって表徴される手順を経た神を、わたしたちの養いとしてわたしたちに供給するということです——ヘブル 7:11. 8:1-2。
- III. メルキゼデクの位による祭司として、キリストは王的で神聖な大祭司です——5:6. 7:1-3, 16, 25:
- A. 王的な祭司は、手順を経た神をわたしたちの中へと分与するためにあります——5:10. 8:1-2:
1. キリストが罪をきよめることは、アロンのわざによって予表されていますが、彼

が高き所の威光ある方の右に座ることは、メルキゼデクの位によるものです——詩 110:4. ヘブル 1:3. 5:6, 10. 6:20. 8:1。

2. メルキゼデクの位による大祭司として、キリストは義の王であり、平安の王です——イザヤ 32:1. 9:6 :

a. 「メルキゼデク」は「義の王」を意味し、「サレムの王」は「平安の王」を意味します——創 14:18. ヘブル 7:1-3。

b. 義の王であるキリストは、万物と神の間を、また万物と互いの間を義しくされました。そして、義の結果は、平安です——イザヤ 32:1, 17。

c. 平安の王であるキリストは、義を通して、神とわたしたちの間に平安をもたらします。そのような平安の中で、神はその祭司職の務めを成就し、神をわたしたちに供給して、わたしたちに享受させます——9:6. ヘブル 8:1-2。

d. この義と平安に基づいて、わたしたちは主の食卓でパンとぶどう酒を享受します——マタイ 26:26-28. I コリント 11:24-25。

3. わたしたちの王的な大祭司であるキリストは、わたしたちが必要とするものは何であれわたしたちに供給し、手順を経て究極に完成された三一の神をわたしたちの供給としてわたしたちの中へと分与して、神の永遠の定められた御旨を成就します——II コリント 13:14。

B. 神聖な祭司職は、わたしたちを極みまで救うためにあります——ヘブル 7:25 :

1. キリストが王的であることは身分の事柄ですが、キリストが神聖であることは構成要素の事柄、すなわち、彼を神聖な大祭司に構成するのに必要な要素を持っているという事柄です——16, 28 節。

2. キリストの神聖は、彼を生きていて、命に満ちており、ご自身の祭司職を永久に継続することのできる大祭司に構成します——17, 24 節。

3. 神聖な祭司職は、不朽の命の救う力です。こういうわけで、神聖な祭司職には、命があり、死がないのです——16 節。

4. 神聖な大祭司は、わたしたちを極みまで救います——25 節 :

a. 極みまで救われることは、完全の中へと救われることです。キリストはわたしたちを彼の完全の中へと救いつつあります——2:10. 5:9. 7:28。

b. キリストはわたしたちを、死と死のすべての副産物から、彼の完全の中へと極みまで救うことができます——25 節前半. 11:40. 13:20-21。

5. 神聖な大祭司として、キリストはわたしたちのためにとりなすことによって、またわたしたちが救われ、神の永遠の定められた御旨へと完全にもたらされるようにと祈ることによって、わたしたちの案件を引き受けてくださいます——7:25 後半. ローマ 8:28-29, 34。

IV. メルキゼデクの位による大祭司として、キリストは手順を経た三一の神と神聖な祝福を、アブラハムのように神の権益のために戦う者たちに供給して下さいます——創 14:18-20. ヘブル 7:1-3, 8:1-2 :

A. メルキゼデクがアブラハムの所に来たことは、キリストの二回目の来臨のしるしです——創 14:18-20. ヘブル 9:28. 1:6。

B. わたしたちの神は天と地の所有者であり、わたしたちは地上で彼のために生き、彼

の権益のために戦っています —— I テモテ 1:18. 6:12. II テモテ 4:7。
C. わたしたちが「王たちをほふった」後、わたしたちのメルキゼデクであるキリストはわたしたちに現れて、わたしたちと共にぶどうの実から飲まれます。そして、全地は彼が再臨される時、いと高き神が天と地の所有者であることを知るでしょう —— マタイ 26:29. 創 14:19. 啓 10:2. 11:15。

© 2011 *Living Stream Ministry*